

鹿児島大学病院

研修医 川出 茂 2015年1月

こんにちは。鹿児島大学病院臨床研修医2年目、川出茂と申します。

2015年1月の1ヶ月間、地域医療について研修させていただきました。

私は出身が静岡県で大学から鹿児島でお世話になっていましたが、出水を訪れるのは初めてで、今回の研修をとっても楽しみにしていました。

研修内容としては、最初の2週間は野田、高尾野の各診療所を1週間ずつ、3週目からは出水総合医療センターで主に総合内科で研修させていただきました。

診療所では外来患者さんの問診や診察、エコーや内視鏡検査、入院患者さんの処置など多くのことを研修させていただきました。また訪問診療にも同行させていただきました。様々な患者さんがいる中で、幅広い知識をもつことはもちろん、その患者さんの生活や家庭環境などのことも考えて診療にあたるということがいかに重要であるかということを実感することができました。

出水総合医療センターでは総合内科で2週間研修させていただき、初診患者さんの問診や診察、過去にあった実際の症例の問題を通じて、問診や各疾患を疑うポイントなど多くのことを教えて頂きました。闇雲に問診するのではなく、患者さんの主訴から鑑別診断を挙げ、それに対する問診や診察、検査をしていくというプロセスがいかに重要なことかを実感しました。また、吉井先生の幅広く豊富な知識に驚くとともに、自分もより勉強していかなければという気持ちになりました。

また、救急外来の初期対応も経験させていただきました。特に自分が経験していなかった交通外傷で搬送された患者さんへの初期対応を経験できたことはとても勉強になりました。

出水総合医療センターでは安全管理や地域連携、臨床検査やリハビリテーションの研修もさせていただき、広い分野の勉強をすることができました。

1ヶ月間と短い研修ではありましたが、多くのことを勉強させていただきました。今回学んだことを今後に生かしていきたいと思えます。本当に親切にご指導いただき、ありがとうございました。